

# ThinkHub®

IDEATE. COLLABORATE. INNOVATE.

ThinkHub（シンクハブ）はチームワークに必要な、デバイス、アプリケーション、人、アイデア、コンテンツなどの要素を統合し、コラボレーションの分野を根本的に変革します。ThinkHub ワイヤレスコラボレーションソフトウェアを活用すれば、プレゼンテーションを行うシーン、ブレインストーミングを実施する時、またビジネス戦略を立てる場合でも、仲間とリアルタイムでやり取りし、短時間で、優れたビジネス業務を実施することができます。



イノベーション・ラボ



役員室



ハドルスペース



会議室

## THINKHUB がチームを強化する方法

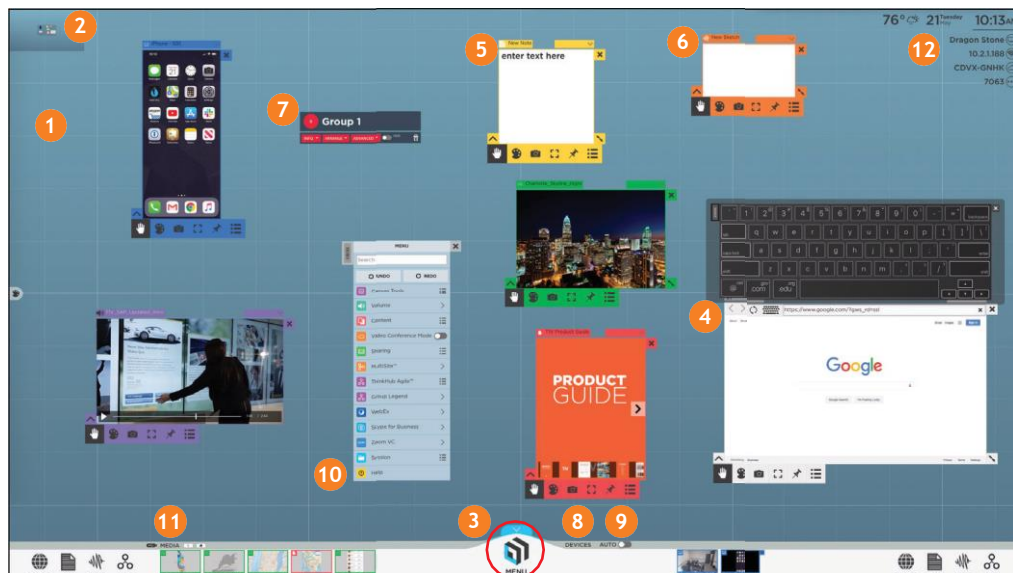
- 効率と生産性の向上
- 大量のコンテンツを可視化
- リモートチームとリアルタイムで会議を行う
- 場所やネットワークを問わず、どこからでもメモやコンテンツを共有できる
- 会議の準備とフォローアップの時間を節約 - セッションを保存、共有し、いつでも再開可能
- プラットフォームに依存しないThinkHub を活用することで既存のプログラムやデバイスが活用可能
- Zoom、MS Teams、Webex、BlueJeans などとのビデオ会議オプションが統合されており、社外参加者との連携が容易
- より効果的なプレゼンテーションの提供

## 主要な用途例

- › 会議室
- › 役員室
- › ハドルスペース
- › イノベーション・ラボ
- › 役員向けブリーフィング・センター
- › カスタマーエクスペリエンス・センター
- › 多目的ホール
- › 企業研修室
- › 指令・管制センター

## 主な機能

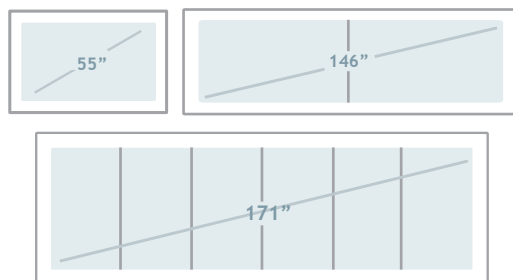
- 1 キャンパス**  
ThinkHub キャンパスは、ThinkHub セッションのデジタル背景となるもので、物理的なタッチスクリーンの最大20倍の大きさまで拡張できます。タッチジェスチャーでキャンパスを操作することができます。キャンパスに直接書き込むことができ、ピンチ・ズームでプロセスフローを可視化したり、セッション内のさまざまなアイデアを関連付けたりすることができます。
- 2 キャンパス・キー**  
キャンパス・キーは、ThinkHub キャンパスの左上にあります。キャンパス・キーを視覚的な補助として使用するだけでなく、キーを直接タップしてキャンパスの各エリアに素早く移動することができます。
- 3 メニュー**  
メニューアイコンをタップするか、キャンパス上の任意の場所をタップしたままにすると、ユーザーツールが表示されます。ここから、当社のアプリケーション（Note、Sketch、Webブラウザ）を開いたり、メディアへのアクセス、キャンパスへの描画、コンテンツの整理、コンテンツパネルの表示／非表示の設定、キャンパス上のアクションの取り消し、ThinkHub セッションの保存／展開／メール／印刷などを設定できます。
- 4 WEB ブラウザ**  
Webブラウザをタップするか、キャンパスにドラッグ＆ドロップすると、Webページのコンテンツへのアクセス、移動、ピンチ・ズーム、そして注釈をつけたりすることができます。
- 5 メモ**  
文字色や背景色を選択できます。思いついたことをすぐに書き留めることができます。「メモ」機能があります。「メモ」には、キャンバステレイの「アプリ」セクション、またはメニューからいつでもアクセスできます。
- 6 スケッチ**  
「スケッチ」機能では、ThinkHub のキャンパスに簡単な図面を描くことができます。内蔵の注釈ツールを使用して、さまざまなペンの太さ、色、スナップショットの作成などを選択できます。「スケッチ」機能は、キャンバステレイの「アプリ」セクション、またはメニューからいつでもアクセスできます。
- 7 グループ**  
ThinkHub グループは、キャンパスのコンテンツを管理および整理するための有効な方法で、参加者が大規模なチーム計画やブレインストーミングのセッションでコンテンツを視覚化し、分類するのに役立ちます。グループには、キャンパスと共有するコンテンツを含めることができます。グループを作成すると、ユーザーはテーマを割り当てることができます。グループコンテンツの表示方法を管理することができます。参加者は、キャンパスに送信するメモを T1V appアプリからグループに割り当てることができます。



- 8 デバイス**  
接続されているすべてのデバイスが、キャンバステレイのデバイス・セクションに表示されます。各デバイスは、サムネイルをタップまたはキャンパスにドラッグするまで、プレビューサムネイルとして表示されます。ThinkHub にハードライン入力やIPカメラを統合している場合、その情報はユーザーのデバイスにも表示されます。また、メニューの「デバイス」タブからすべてのデバイスにアクセスすることもできます。
- 9 オートプレゼント**  
接続時にデバイス画面を自動的にキャンパスに表示するには、「Auto（自動）」のオン/オフを切り替えます。「AutoPresent（オートプレゼント）」をオンにすると、キャンパスにデバイスを接続している全ユーザーが、中央に配置された大きなデバイスウィンドウに自動的に表示されます。
- 10 THINKHUB ヘルプ**  
ThinkHub のツールについて確認したいときは、メニューの一番下にあるクエスションマークのアイコンをタップすると、ThinkHub ヘルプにアクセスできます。
- 11 メディア**  
すべてのコンテンツファイルは、キャンバステレイのメディアセクション内にあります。これには、イメージ、ビデオ、PDFが含まれます。USB経由でコンテンツをその場でロードしたり、企業のファイルベースのシステムと統合することができます（セットアップ時に設定可能）。ファイルのサムネイルをタップまたはキャンパスにドラッグするだけで、コンテンツを表示できます。また、メニューの「メディア」タブからもメディアにアクセスできます。
- 12 T1V app アプリ**  
T1V app は、ノートパソコンやモバイル機器を ThinkHub キャンパスにワイヤレスで接続することができます。T1V app は、macOS、iOS、Linux、Android、Windows に対応しています。T1V app をデバイスにインストールすると、T1V app キーまたはIPアドレスの入力が必要になります。この情報の詳細は、ThinkHub キャンパスの右上から参照してください。T1V app は、<https://www.t1v.com/app> からダウンロードできます。スケジュールされた ThinkHub セッションに接続している場合は、T1V app リンクが記載されたメールが届きますので、クリックしてご確認ください。

## 優れた柔軟性

シングルパネルやマルチパネルのビデオウォール、またインタラクティブなテーブルであっても、ThinkHub のソリューションは非常に柔軟性が高く、スペースにシームレスに統合することができます。T1Vのオールインワン・ソリューションやパートナー・バンドルとの連携、あるいは単独で動作するThinkHub デバイスを購入すると、ユーザーお好みのタッチスクリーンテクノロジーを設定し、ご利用いただけます。



アドオンモジュール（オプション機能）を使用してThinkhub を拡張したい場合には、メディアプラスにご相談ください。

- › ThinkHub MultiSite™
- › ThinkHub xCanvas™
- › ThinkHub Agile™
- › ThinkHub Virtual AV Matrix™
- › Virtual ThinkHub™
- › ThinkHub Dock™
- › ThinkHub VC™
- › ...その他近日リリース予定